

感染症サーベイランスシステムについて

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」第12条～第14条に基づき、診断医師や獣医師から届出のあった感染症に関する情報は、保健所が感染症サーベイランスシステムに入力することで都道府県・国に報告を行っている。

次期システムにおいては、HER-SYSと同様に、医療機関等がオンライン入力によって発生届を保健所へ報告することが可能となる。

(切り替えることに伴う業務負担を勘案し、現時点では自治体ごとに順次開始されることを想定)

インターネットに接続できる機器であれば、パソコンのほか、スマートフォン、タブレットからも情報の入力・閲覧が可能となるが、システムから発行された利用者ID・パスワードに加えて、電話番号、SMS又はメールアドレスを用いた二要素認証が必要。

なお、新型コロナウイルス感染症に関しては、感染状況が収束するまではHER-SYSによる対応を継続する。

H18～

R2.5～

NESID

対象疾病	感染症法上の届出対象疾病
入力主体	保健所のみ
発生届	医療機関がFAX送付した内容に基づき保健所が入力
健康観察等	-

R4.10～

次期システム

対象疾病	感染症法上の届出対象疾病 + 新興・再興感染症に対応()
入力主体	保健所・医療機関・健康観察対象者自身
発生届	医療機関がオンライン入力
健康観察等	対象者自身がスマホ等で報告

HER-SYS

対象疾病	新型コロナウイルス感染症()
入力主体	保健所・医療機関・健康観察対象者自身
発生届	医療機関がオンライン入力
健康観察等	対象者自身がスマホ等で報告

() 新型コロナ業務の取扱い

感染状況が収束するまでHER-SYSでの対応を前提とし、システム切替に伴う現場への負担を考慮した上で、業務移行の時期を判断

感染状況の収束後に次期システムの開発状況も勘案して移行時期を判断

医療機関等における利用者アカウントの申請について

システムの利用に当たっては、別紙1「利用規約（感染症サーベイランスシステム）」への同意を前提とし、「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」に準じ、利用者ごとのアカウントが必要となります。また、全数報告が可能な「医療機関」アカウントと定点報告が可能な「医療機関管理者」アカウント、動物の感染症報告が可能な「動物診療施設」アカウントはそれぞれ独立しているため、担当する業務ごとにアカウントが必要です。

() 医療機関等からの発生届は、管轄の保健所にのみ報告可能であるため、複数の医療機関等に所属される方は機関ごとのアカウントが必要となります。

(参考) 医療情報システムの安全管理に関するガイドライン：https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/0000516275_00002.html

利用者アカウントは保健所から発行されるため、別紙2「システム利用申請様式」に必要事項を記載いただき、医療機関毎に設置いただく「システム利用管理者」を介して申請をお願いします。様式の記載要領については、次スライドをご確認ください。

利用者アカウントの情報については、利用者認証実施者(システムアドミニストレータ)によるシステム登録作業後、対象者宛に直接送付されます。システムへの初回ログイン時には、パスワードの変更が求められます。

提出先メールアドレス	sippe@city.sagamihara.kanagawa.jp
本件に関する照会先	相模原市保健所疾病対策課（感染症対策班） 電話番号：042-769-7201

別紙2「システム利用申請様式」の記載要領

A	B	C	D	E	I	K	AG	AJ	AL	AM	AN
ユーザID ※入力不要 青：入力問題なし 赤：上に詰めて入力してください。	利用者名 例：●●●● ※全角のみ可。 20字まで。 環境依存文字は登録できません。	連絡先電話番号 ※ハイフンなしで半角入力	連絡先メールアドレス ※このアドレスあてにアカウント情報を送付します。 例：●●●@●●●.●●.●●.jp(半角英数字入力)	所属機関 分類コード 09:医療機関 16:医療機関管理者 11:動物診療施設	中核市コード ※別資料参照	保健所コード ※別資料参照	個票・CSV ダウンロードフラグ (感染症発生動向調査サブシステム) 0:不可 2:可(推奨)	所属医療機関/ 動物診療施設コード ※別資料参照	二要素認証用 電話番号 ※ハイフンなしで半角入力 AN列が「2:SMS」「3:電話」の場合入力必須	二要素認証用メールアドレス 例：●●●@●●●.●●.●●.jp(半角英数字で入力) AN列が「1:メール」の場合、入力必須	二要素認証 手段コード 1:メール 2:SMS 3:電話
	相模 太郎	0421234567	abc@sagami.jp	09	140300	30	2	○○××△△□□◇◇	08012345678	abc@sagami.jp	1
	相模 太郎	0421234567	abc@sagami.jp	16	140300	30	2	○○○×××△△△	08012345678	abc@sagami.jp	1

B列：利用者名
システムを利用する個人名を記入してください。

**E列：所属機関
分類コード**
医療機関（全数）：09
医療機関管理者（定点）：16
と記入してください。

全数報告と定点報告でそれぞれアカウントが必要ですので、必ず両方記入してください。

I列：中核市コード
相模原市は、140300です。

K列：保健所コード
相模原市保健所は、30です。

AJ列：所属医療機関/動物診療施設コード
別添「医療機関用マスタ（全数）.xlsx」「医療機関用マスタ（定点）.xlsx」から医療機関コードを検索し、入力してください。

AL、AM、AN列：二要素認証
システムログインの際は、二要素認証が必要です。
認証手段を
1：メール
2：SMS（ショートメッセージ）
3：電話
から選択し、
認証に使用する電話番号
又はメールアドレスを記入ください。

作成手順

- B列からD列に必要事項を記入
- E列は全数報告用の「09：医療機関」と
定点報告用の「16：医療機関管理者」をそれぞれ記入
- I列に「140300」、K列に「30」を記入
- AG列には「2：可（推奨）」を選択
- 医療機関用マスタ（全数）と医療機関用マスタ（定点）で医療機関コードを検索し、記入
- AN列で二要素認証手段コード（システムにログインする際の認証コードの送付先）を選択
- AN列で「1：メール」を選択した場合はAM列にメールアドレスを、「2：SMS」、「3：電話」を選択した場合はAL列に電話番号を記入
- 利用者全員分の ~ を入力の上、メールに添付して感染症対策課に送付
- 感染症対策課でアカウント登録の上、送付メールアドレスにアカウント情報を返送

回答先メールアドレス：kansen@city.sagamihara.kanagawa.jp
回答する際の件名：サーベイランスシステムの利用申請（医療機関名）

次期サーベイランスシステムに関するQ&A

Q 1 : 利用者が複数人いる場合、システム利用申請も複数してよいか。

A 1 : 各医療機関の体制に合わせて複数人利用者がいる場合は、利用者人数分申請することが可能です。

Q 2 : 利用者は必ず、医師でなければならないか。

A 2 : 感染症法上は、医師からの報告義務が課されておりますが、システムの利用者は必ずしも医師に限定されません。
ただし、発生届をする際は、医師名の記載をお願いします。

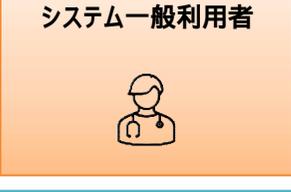
Q 3 : 利用者は医療機関名でもよいか。

A 3 : 個人名としてください。

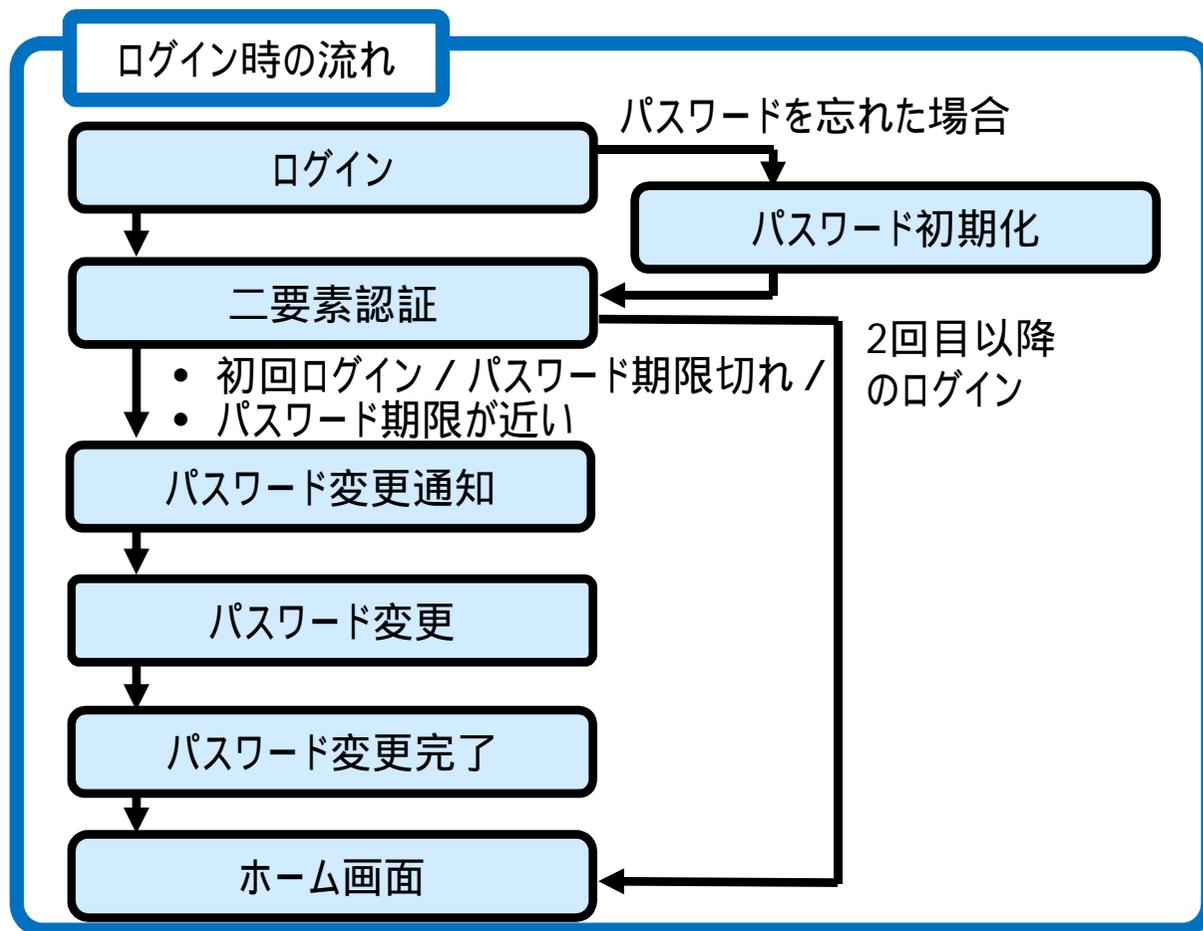
Q 4 : 利用者が複数人いる場合、同じ電話番号やメールアドレスで登録することは可能か。

A 4 : 可能です。ただし、ログイン時に二要素認証が必要になるため、複数の利用者が同時にログインする場合に、二要素認証用コードの判別がつかない場合がありますのでご注意ください。

(ご参考) 利用規約における利用者管理体制と主な役割について

	関係者	主な役割	アカウント管理
国	 <p>厚生労働省</p>	<p>本システムの維持、補修の必要があるとき、天災地変その他の事由によりシステムに障害又は遅延の生じたとき、運用の停止、休止若しくは中断、利用制限又は本システム内の情報の変更又は削除を行う</p>	
都道府県等	 <p>システム利用統括責任者</p>	<p>都道府県等（都道府県、保健所設置市、特別区の157自治体を想定）に設置され、システム利用全体を管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下記の者に利用規約を遵守させるよう努める ・適切にシステム利用されるよう必要な指導及び監督を行う 	
認証実施機関	 <p>利用者認証実施者 (システムアドミニストレータ)</p>	<p>自組織及び管轄内の各利用機関において ID・パスワードなどアカウント情報を中心にシステム利用者を管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・システム一般利用者に対して利用の許可、停止を行う ・利用アカウント、システム利用に必要な機器等を適切に管理するとともにシステム一般利用者適切に管理させる 	<ul style="list-style-type: none"> ・管轄内のシステム一般利用者のID発行、停止を行う ・システム一般利用者の職務権限に応じて、適切な権限種別のIDを発行
利用機関	 <p>利用機関内 システム利用管理者</p>	<p>自所属 利用機関内のシステム利用を管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・システム一般利用者に利用規約を遵守させるよう努める ・適切にシステム利用されるよう必要な指導及び監督を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・人事異動等に伴うシステム一般利用者のIDの発行、変更、停止、削除の有無を管理 ・利用者認証実施者（システムアドミニストレータ）に対して、必要に応じて利用者アカウントの申請を行う
	 <p>システム一般利用者</p>	<p>遵守事項に則った適切なシステム利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用アカウント、システム利用に必要な機器等の適切な管理 ・OSその他のプログラム等の脆弱性に関して適切に対応し、不正プログラム対策ソフトウェア等を導入してセキュリティを確保する など 	<ul style="list-style-type: none"> ・人事異動等に伴う利用者アカウントの変更等を事前にシステム管理者に申出

(ご参考) システムへのログイン方法・基本操作の概要



パスワードのルール

- パスワードの文字数は8～30文字です。
- パスワードには次の文字が使用できます。
 - ・英小文字：「a」～「z」
 - ・英大文字：「A」～「Z」
 - ・数字：「1」～「9」
 - ・記号：「@ # \$ % ^ & * - ! + = [] { } | ¥ : ' , . ? / ` ~ " () ; 」
- 英小文字だけ（「abcdefgh」）や数字だけ（「12345678」）のように、1種類の文字からなるパスワード、英小文字と数字だけ（「abcd1234」）のように、2種類の文字からなるパスワードは使用できません。英小文字、英大文字、数字、記号を、3種類以上組み合わせてください。
- 同じ文字を3文字以上（「111abc」、「123aaa」）連続して含めることはできません。
- 英小文字と英大文字は区別されます。
- 利用者IDと同じパスワードおよび現在と同じパスワードは使用できません。

- ✓ ブラウザは、PCでは、Microsoft Edge、Google Chrome、Mozilla Firefoxで動作確認を行っています。iPadについては、Safari、Androidについては、Google Chromeで動作確認を行っています。
- ✓ ブラウザの操作：ブラウザの [戻る] ボタン、[進む] ボタンは、最新のデータが表示されないなど、誤動作の原因となりますので、基本的に使用しないでください。
- ✓ 終了方法：別タブで表示された画面は、ブラウザの「閉じる」（右上の [×] ボタン）で終了してください。
- ✓ ログアウト：システムは、ホーム画面の [ログアウト] ボタンで終了します。実行中の業務がある場合は、終了（又はブラウザのウィンドウを閉じる）してからログアウトしてください。